

平成 28 年度教職大学院派遣研修報告書

派遣者番号	28K10	氏名	藤島 裕也
研究主題 —副主題—	ファシリテーターとしての教師の役割 —若手教師と熟練教師の発話分析を通して—		
派遣先	帝京大学教職大学院	担当教官	岡田 行雄
所属校	葛飾区立末広小学校	校長	合津 郁夫

キーワード： 発話、ファシリテーター、談話分析

1 研究の背景（目的）・主題設定の理由等

情報化、グローバル化が進み、知識や情報が簡単に手に入る時代になった。科学技術や、情報通信技術の進歩、新しい価値観の創造によって、世の中は急速度かつ多様に変化している。そのような変化の時代の中で、学校教育の変革も求められている。田村 (2015) は、子供たちに汎用的な能力を育成するためには、相互交流の多い思考・発信型の授業に切り替えていく必要があり、教師には、子供同士の情報交流を活性化し促進するファシリテーターとしての役割が求められるとしている。

ナビゲート ビジネス基本用語集解説によれば、ファシリテーターとは、「中立的な立場から会議等活動の支援を行い」、「集団のメンバーに主体性をもたせることができる」とされる。」と定義づけられている。教育現場で考えると、児童の話し合いを支援し、児童の主体性をもたせると捉えることができる。このことから、教師に求められるファシリテーターの役割は、児童の思考を前提として、授業を展開し、それを広げたり、深めたりしていくことだと考えることができる。本研究では教師の発話分析から、教師がファシリテーターとしての役割を果たしているかどうかを明らかにすることを目的とする。

2 研究の内容・研究の方法

本研究は、熟練教師と学生との教室談話を比較した先行研究である、『熟練教師と学生の教室談話の違い —児童への要求と児童の発言に対する応答の談話分析を通して—』（水津、足立、水谷 (2013)）を基にする。本先行研究では、Mehan (1979) の、「I (Initiation) はたらきかけ」—「R (Reply) 応答」—「E (Evaluation) 評価」という発話連鎖のパターンを基に、教師の働き掛け「I」、教師のコメント「E」を項目で分類している。本研究では、ファシリテーターとしての教師の役割に関わる項目を重点項目とし、逐語記録をとってキャリアの異なる4教師の発話分析を行う。以下の表1、表2が本研究で

用いる項目分類表の一部である。

表1 教師の働き掛けの重点項目

項目	定義	教師の発話例
解答 (オープン)	ある問題に対する答えをオープンクエスチョンで求める。	これについてどう思いますか？ 主人公はどう思ったかな？
	【ファシリテーターとしての役割】 児童の思考を広げる。	
異なる意見	前に指名した児童の言った意見とは異なる意見を求める。	違う意見はありますか？ 他には？
	【ファシリテーターとしての役割】 児童の思考を広げる。	
説明	児童に理由やより具体的に説明することを求める。	詳しく説明できる人はいますか？ どうしてそうなるのでしょうか？
	【ファシリテーターとしての役割】 児童の思考を深める。	
再思考	聞き直したり、児童の発言をそのまま疑問の形にしたりして繰り返すことで、児童にその意見が妥当かどうかもう一度考えさせる。	〔児童の言葉をそのまま聞き返す〕 〔例〕電磁石の強さ？ 本当にそうですか？ それでいいの？
	【ファシリテーターとしての役割】 児童の思考を深める。	

表2 教師のコメントの重点項目

項目	定義	教師の発話例
あいづち	あいづちをうつ。	なるほど。うん、うん。あー。
	【ファシリテーターとしての役割】 安心して意見を言える場を作る。	
肯定的評価	発言について肯定的に評価する。	すばらしいねえ。 いいねえ。
	【ファシリテーターとしての役割】 安心して意見を言える場を作る。	
取り上げ	発表や自発で発言した児童の発言を取り上げる。	Aくんはこう考えているみたいだけど〔それについてはどう？〕
	【ファシリテーターとしての役割】 児童の思考を広げる。	
精緻化	児童の発言にさらに説明を求める。	なぜですか？ どうして？
	【ファシリテーターとしての役割】 児童の思考を深める。	
教師の意見	教師はどう感じるか、教師はどう考えるかなどを伝える。	先生は〇〇だと思うな。 こうした方がいいよね。
	ファシリテーターの定義から外れる。	

また、本研究では、指示や説明の発話数も分析の必要があると考え、「IRE」の発話分析以外に、独自の「O (other) その他」項目を設定した (表3)。これらを用いて、分析することによって、熟練教師は、ファシリテーターとしての教師の役割に重要だと考える重点項目を多く使用しているのではないかと、いう仮説、また、熟練教師は、「説明」や「指示」が授業の中で少なく、児童の意見を基に授業を展開しているのではないかと、いう仮説を明らかにする。

表3 教師の発話「その他」項目

項目	定義	教師の発話例
指示	児童がこれからやることを指示する。	はきみを出します。 3分間でやります。
婉曲的指示	教師の意図に気付かせるような示唆を含むと解釈される指示。	あれ、こっちを向いていない子がいるよ。(教師の意図として、こちらを向きなさいという指示が隠れていると解釈する。)
説明	教師がこれからやることや、難しい言葉、内容を説明する。	これから教科書を読みます。 …は、○ということです。
個別対応	特定の児童に対して行う、支援等の声掛け。	(特定児に) ちょっとまってね。 (特定児に) 次はこうしよう。
賞賛	児童の姿勢、態度などを褒める。	とても良い姿勢ですね。
注意	児童の姿勢、態度などを注意する。	前を向きなさい。
指名	次に発言する児童を指名する。	(次は) Aさん。
謝罪	教師の失敗等を謝罪する。	ごめんね。
分類不能	教師の独り言のようなつぶやきなど、項目に分けられないもの。	

3 研究の結果

ファシリテーターとしての教師の役割を「A安心して意見を言える場を作る」、「B児童の思考を広げる」、「C児童の思考を深める」と分類した。Aには「あいづち」、「肯定的評価」の発話、Bには「解答(オープン)」、「異なる意見」、「取り上げ」の発話、Cには、「説明」、「再思考」、「精緻化」が該当すると考え、それぞれの数値を分析した。また、「Dファシリテーターの定義から外れる」には、「教師の意見」の数値を入れ、4人の教師の発話傾向を捉えたのが以下の表4である。

表4 各教師のファシリテーターとしての発話

ファシリテーターとしての役割	K実習生	T教諭	I教諭	S教諭
A 安心して意見を言える場を作る	約10.3%	約3.4%	約2.3%	約2.2%
B 児童の思考を広げる	約4.3%	0%	約3.0%	約6.3%
C 児童の思考を深める	0%	0%	約3.8%	約4.2%
D ファシリテーターの定義から外れる	約0.9%	0%	約2.3%	約1.1%

発話分析を行った結果、K実習生には、表2にある「あいづち」、「肯定的評価」が多く「A安心して意見を言える場を作る」ことを重視している傾向がみえ、熟練のS教諭は、表1にある「異なる意見」、表2にある「精緻化」の要求が多く、「B児童の思考を広げる」、「C児童の思考を深める」ことを重視している傾向がみられた。

また、授業内での「指示」、「説明」の割合については以下の表5のようになった。

表5 教師の総発話数をもとにした「指示」、「説明」の割合

	K実習生	T教諭	I教諭	S教諭
教師の発話総数をもとにした「O」の割合	約53%	約89%	約46%	約54%
教師の発話総数をもとにした「指示」の割合	約16%	約50%	約21%	約6%
教師の発話総数をもとにした「説明」の割合	約12%	約17%	約11%	約31%

このことから、熟練のS教諭の「指示」の割合が少なく、T教諭(教職経験1年目)は教師の発話の半分以上が「指示」であったことが分かる。

加えて、教師の働き掛けによらない、児童の発言を自発的な発言としてカウントしたところ、児童の発話総数を基にした自発的な発言の割合が、T教諭は約52.9%、熟練のS教諭は0%であることも明らかになった。

4 研究の考察

重点項目に設定した項目分析から、K実習生は「安心して意見を言える場を作る」ことが発話の中心であり、熟練のS教諭が「児童の思考を広げる」、「児童の思考を深める」ことが発話の中心になっていることが明らかになった。週に数度関わるK実習生と、毎日学級担任として触れ合っているS教諭の違いから、教師と児童の関係性に依存したファシリテーションの段階があることが示唆される。本研究は11から12月の授業観察から分析を行ったが、それまでに培われた担任との信頼関係によっても、児童の発言の多寡は変化するのではないかと考えられる。

また、児童の自発的な発言を個別で対応したT教諭の授業では、個別にも対応し、全体にも発話し、授業展開として、「指示」や「説明」の多いものとなってしまった。自発的な発言を少なく、「指示」を少なくする学級づくりもファシリテーターとしての教師の資質といえる。

5 今後の展望

本研究では、学年、教科、単元の特性などの諸条件に細かく追究することが出来なかった。正確なデータを得るために、条件を整備して授業観察を行う必要があった。

また、授業の終末場面で、児童の意見を収束させていく教師の発話について、本研究では言及することが出来なかった。ファシリテーションを行う上で、児童の意見を最終的にどう収束させていくかということも、本研究を通して非常に重要なことだと考えたので、今後、研究を進めていく中で明らかにしたい。

